

## '90チャレンジカップ、破竹の山形が4連覇!!

### '90CMSCチャレンジカップ結果発表 / クラブ別部門

'90年度のCMSCチャレンジカップの結果が確定しました。まずクラブ別ですが、前号での中間発表時でも独走していた山形が、2位以下に大差をつけてV4を達成しました。

山形は序盤戦からリードを広げ、最終的には2位の青森に700点近い大差。年頭から安定してポイントを稼ぎ、終始リードを保ちつつ、独走でV4の栄冠に輝きました。

会長の小川日出生選手自らが積極的に競技に参加して活躍し、これに引っ張られるかのように各会員がそれぞれ活発な活動を行った結果だと思われます。

各支部の皆さん、こしも積極的な参加を!

●クラブ別獲得ポイント		1～5月	6～8月	9～11月	12月	合計
1位	山形	499	528	429	0	1456
2位	青森	281	380	170	0	831
3位	群馬	163	328	263	0	754
4位	香川	382	218	89	0	689
5位	札幌	0	532	96	0	628
6位	帯広	256	192	72	0	520
7位	岐阜	160	162	178	1	501
8位	埼玉	95	26	116	20	257
9位	島根	52	38	77	0	167
10位	栃木	79	43	22	0	144
11位	愛知	1	92	0	0	93
12位	仙台	15	14	0	0	29
13位	岩手	0	0	0	0	0
	福島	0	0	0	0	0
	千葉	0	0	0	0	0

## ラリードライバー部門、青森・栂沢宏之。ラリーナビゲーター部門、青森・石井隆雄。スラローム部門、岐阜・榎田正文。レース部門、山形・小川日出生の各選手に決定!

### スラローム部門



榎田選手



高竹選手



荒井選手

毎年多数のメンバーが参加するこの激戦区を制したのは、ベテランの榎田正文選手(岐阜)。全日本8連覇は逃したものの手堅い活躍で、2年連続の栄冠に輝きました。

2位に香川の高竹選手、3位に群馬の荒井選手が入り、今年の活躍が期待されます。

1位	榎田 正文	岐阜	450
2位	高竹 優之	香川	335
3位	荒井 信介	群馬	320
4位	千田 俊二	札幌	313
5位	宝田 芳浩	札幌	290
6位	砂塚 明男	山形	238

### ラリー・ドライバー部門



栂沢選手



大西選手



渡辺選手

ラリー・ドライバー部門では、東北シリーズで2勝をあげ、B・C地区戦でも入賞を重ねたCMSC青森の栂沢宏之選手が、同じ青森の大西選手を振り切って栄冠に輝きました。

1・2位を青森勢、3位には前年チャンプの渡辺選手(CMSC山形)が入賞しました。

1位	栂沢 宏之	青森	170
2位	大西 康弘	青森	152
3位	渡辺 俊昭	山形	96
4位	船津 康一	群馬	73
5位	小林 正夫	群馬	70
6位	小山 和邦	埼玉	51

### レース部門



小川選手



木村選手



東江選手

レース部門では、今年も山形勢の活躍が目立つ結果となり、1～4位を独占。連続チャンプの小川日出生選手が、2位木村選手、3位東江選手、4位鈴木選手の各選手を引っ張る形で上位独占という結果となりました。

今年は若手の台頭が期待されます。

1位	小川日出生	山形	290
2位	木村 政義	山形	100
3位	東江 誠	山形	94
4位	鈴木 一彦	山形	69
5位	川口 法行	栃木	40
6位	郡司 義光	栃木	28
7位	吉沼 昭彦	栃木	18

### ラリー・ナビゲーター部門



石井選手



金子選手



松岡選手

ラリー・ナビゲーター部門では、ドライバー部門チャンプの栂沢選手のナビを努めた石田隆雄選手が、2位群馬の金子選手、3位青森の松岡選手に100ポイントもの差をつけて栄冠を獲得しました。全体的に東北・北海道勢の活躍が目立っていました。

1位	石井 隆雄	青森	162
2位	金子 誠司	群馬	62
3位	松岡 敏寿	青森	60
4位	今野 泰正	山形	46
5位	瀬々 徹	埼玉	42
5位	小林 茂則	帯広	42

## '90チャレンジカップ7位以下成績

### スラローム部門

7	近藤 健司	香川	166
8	赤羽 政幸	山形	146
9	菅野 茂	山形	118
10	杉山 敏男	山形	104
11	白井 修	香川	86
12	青沼 達也	帯広	76
	渡辺 俊明	山形	76
14	岩田 恒広	群馬	74
15	千尋 司	帯広	55
16	外山 桂樹	香川	54
17	伊吹 浩明	帯広	53
	井馬 隆光	帯広	53
19	鈴木 日出明	山形	43
20	松田 徳之	群馬	41
21	佐藤 正利	山形	40
22	馬淵 貴則	帯広	37
23	国谷 盛雄	島根	32
24	三田 啓二	帯広	31
25	祖田 和安	島根	30
26	福岡 量彦	島根	24
27	福士 文秀	青森	20
	斉藤 直也	帯広	20
	西田 英弘	埼玉	20
30	石川 謙二	島根	18
31	土江 厚	島根	17
32	清水 潤	山形	16
	田中 肇	島根	16
	細村 謙一	群馬	16

### ラードライバー部門

7	杉本 浩	愛知	50
8	長沢 太郎	埼玉	49
9	福原 英治	青森	46
10	佐藤 一彦	埼玉	44
11	福士 文秀	青森	40
	安田 弘美	青森	40
13	野村 芳久	札幌	37
14	佐々木伸之	札幌	34
15	青沼 達也	帯広	30
16	岩田 恒広	群馬	29
17	福本 光志	帯広	27
18	館山 正嗣	青森	22
	吉川 幸彦	札幌	22
	鳥羽 正文	群馬	22
21	佐々木 透	愛知	15
22	五十畑孝行	栃木	14
23	山地 英樹	香川	10

### ナビゲーター部門

7	永沢 裕之	青森	38
8	伊吹 治明	帯広	32
9	中村 洋次	帯広	27
10	高橋 壮吉	群馬	21
11	鶴ヶ谷慶市	青森	16
12	蔵本 隆充	埼玉	12
	小出 辰彦	愛知	12
	高柳 満	愛知	12
15	平尾 高王	香川	10
16	葛西 一省	青森	8

# CMSC勢、全日本ラリーで活躍!! (4位~6位に 入賞!!)

'90TRCAウインターラリーインあさひかわ '91全日本ラリー選手権 第2戦 / 2月23日~24日



①大西選手(第1戦C・3位) ②千田選手(第2戦C・4位) ③館山選手(第2戦C・5位) ④福士選手(第2戦C・6位)  
⑤渡辺選手(第2戦B・4位) ⑥千田俊二選手(CMSC札幌) ⑦館山正嗣選手(CMSC青森) ⑧左から館山選手のナビゲーター・  
永沢宏之選手、福士選手のナビゲーター・安田弘美選手、福士文秀選手(CMSC青森)

'91年全日本ラリー選手権の第2戦は、北海道旭川を舞台にデイステージで行われました。

例年に比べて雪が少ない、とはいうもののやはり北海道。雪路に一部アイスパーンが顔を出すというコースコンディションは、まさにウインターラリーそのものでした。

競技の方は、予想どおり4WDの独壇場となり、Cクラスの上位10位中の6台を三菱ギャランが占めるなど、三菱車の活躍が目立ちました。特にBクラスでは、6台出場した三菱ミラージュが1~4位を

独占して圧倒的な強さを発揮する結果となりました。

わがCMSC勢は、第1戦DCCSラリーでギャラン勢トップの3位に入賞した大西康弘選手(CMSC青森)に続いて、このラリーでも活躍が目立ちました。Cクラスの4位に千田俊二選手(CMSC札幌)、5~6位にCMSC青森の館山正嗣選手、福士文秀選手の2名が仲良く同減点で入賞。Bクラスでは、4位に渡辺俊昭選手(CMSC山形)が入賞するなど、三菱車同様CMSC勢も活躍したラリーとなりました。

### '91TRCAウインターラリー参戦記 / CMSC青森 福士文秀

北海道の全日本ウインターラリーは、5~6年ぶりぐらいなので非常に懐かしく、また場所が旭川ということで、私にとっては初めての場所でのラリーになりました。

今回のゼッケンは47番。Cクラスでは21番目で、まあ中の下あたりというところ。前回のDCCSよりは良い成績を、と気を引き締めてスタート。

今回はラリーの形式が変わっていて、土曜日の昼にスタートしSSを1本だけ消化。あとは全部ラリー区間で夕方6時頃ゴール、そしてパーティ。次の日の朝に再スタートして、SSを7本と少しのラリー区間をこなして午後3時頃ゴール、という変則的なものでした。

たまにはこういう海外ラリーみたいなのもいいな、と思いながら一日目のSS1をスタート。高速コースらしいとは聞いていたのですが、まさかこんなに高速(4速全開!)とは思わず、いまいちアクセルから足が離れがち。おまけにゴール少し前でスピリ、なんとバックでゴールラインを通過、という離れ技までやってのけてしまいました。明日のコース

もこうなのかな、と不安になりながら1日目を終了。

次の日は、昨日の後遺症が少し残っており、いまいちリズムに乗り切れず、右へヨタヨタ、左へヨタヨタしながら何とかゴール。1ヵ所、CPカードを間違っ(遅く)書かれた所があり、抗議をしたが通らず。これが最後まで響かなければいいのだが...

結果は、上位の人がつぶれてくれて6位入賞とのこと(ちなみに5位の館山さんとは同減点)。目標の10位以内は何とか達成し、第1戦のDCCS(10位)に続いてまたまた入賞してしまいました。

まあいろんなことがありましたが、久しぶりの北海道のウインターラリーを十分すぎるほど楽しみ、無事完走することができました。お力添えをいただいたスポンサーの方々に心から感謝いたします。どうもありがとうございました。

以上、TRCAウインターラリーの出場報告でした。それにしても蟹が食べたかった(高くて買えませんでした)

# B・C地区ラリー開幕!! CMSC勢大量エントリー!!

'91ダイヤスターウインターラリーイン青森 / '91JAF地方ラリー選手権B・C地区第1戦 / 1月19日~20日

今年もJAF地方ラリー選手権B・C地区第1戦を開催することになり、昨年の10月から準備を進めました。例年のコースに新しいコースも若干加え、距離も200kmにすることに決めてコースのレイアウトを作成。雪の降る前からラリー開催のためのオフィシャルミーティングを何度も重ね、地方戦の開幕戦として恥ずかしくないイベントにしたいと、CMSC青森の総力を上げて準備を進めて申込を開始したところ、締切時には85台ものエントリーがありました。

エントラントの中には、AクラスにCMSC群馬のミニカに乗る小林正夫選手。Bクラスには、山形からミラージュの渡辺俊昭選手、Cクラスに仙台の佐藤政一選手、埼玉から小山和邦選手、山形から渡邊利満選手、群馬の船津康一選手、岩手の工藤長実選手(いずれもギャラン)と、わがCMSCのメンバーが多数エントリーしており、深夜に及ぶ厳しい選考会の結果、出走決定されました。第一回ラリーから20年目という記念すべき年でもあり、スタートゲートもクラブ員の手で新しく作るなど、多少の演出もして雰囲気を盛り上げました。

暖冬で雪が少ないことも心配しましたが、当日はまあまあコンディションで、選手の皆さんには思いっきり走ってもらえたと思っています。

ラリーを成功させるために何回もコース試走をした花沢をはじめ、事務局として裏方に徹した、柴田、白戸、神、そしてエントラントからの直接の窓口となった館山など、CMSC青森ラリーチームの底力を見る思いでした。また忘れてならないのは、早朝から翌日朝まで厳しい寒さの中で頑張った約100名のオフィシャルです。オフィシャルの努力が成功につながったのだと思い、心から感謝します。

なおCMSC本部より田口雅生氏を迎え、ラリー終了後に講評をいただき、これからのラリーやクラブ活動などについての貴重な助言をいただき、本当にありがとうございました。

(CMSC青森 鶴ヶ谷慶市)



小山選手のギャランと小山和邦選手(CMSC埼玉)



新しいスタートゲートからのスタート



小林選手のミニカと小林正夫選手(CMSC群馬)



佐藤政一選手(CMSC仙台)



CMSC山形 渡辺俊昭

## 逆転で、Bクラス3連覇!!

'91JAF地方ラリー選手権B・C地区第2戦の『MSC-20ウインターラリー』、私たちはBクラスにミラージュサイボーグRSで参加しました。

1ステージは6つのラリー区間の後に4本のSSという設定。6CPで少し遅れた他は補正も合い、まずまずでした。SSはベストタイムは無かったもののまずまずのタイムで走れ、1ステージ終了時には3位になっていました。

2ステージはSS2本のみの一発勝負。1本目ではまいちの走りしかできず、挽回を期して最終SS(約6km)へと向かいました。

このラリーには過去2年連続で優勝しているの、最終SSで勝負を賭けました。結果、唯一のベストタイムをこの最終SSで出すことができ、逆転。このラリーに3年連続で優勝することができました。

## '91MSC-20ウインターラリー参戦記 / CMSC青森 花沢宏之

### 先輩を逆転!! 幸先良く今期初ラリーで優勝!!

私にとって今シーズン初のラリーが『MSC-20ウインターラリー』でした。わがCMSC青森は、私と先輩館山、福士選手のCクラス3台のエントリーです。

B・C地区戦2年目の私としては、ぜひここで優勝したいのですが、全日本選手の両先輩、それに山下公男選手もなかなかその席を譲ってくれそうもないので気合い充分でした。

午後8時1分、Aクラスからラリーはスタート。1CP~6CPまでラリー区間、ナビの石田君の5ヵ月ぶりのコンピュータも冴えているようでした。ラリー区間を無事通過して、1ステの残り4本のSSに向かいました。

今回私たちクルーの作戦は、他クルーのタイムを気にせず、マイペースでミスを最小限に走り切ることでした。SS1はかなりワダチがひどく、コーナーの立ち上がりを重視した走りに徹し、SS2は前

半ワダチ、後半スリッピーなアップダウンをミスをしたくないようにていねいに走り切りました。SS3、4もこの調子で走り、1ステを無事ゴール。福士選手と同減点のクラス2位と上出来でした。サービス地点で、ボロボロになったバンパーを先輩たちに修理してもらい2ステに向かいました。

2ステは2本だけ。マイペースを忘れずに慎重にゴール。結果福士選手を見事逆転して総合優勝、しかもSS賞のおまけ付きでした。

今年1戦目から優勝でき、とてもラッキーです。2戦目からもまた上位をめざし、205P Sギャランでガンバリますので、応援お願いします。

追伸...その日の夜、会長鶴ヶ谷邸での祝杯は、SS以上に盛り上がったことを報告しておきます。私が帰宅したのは朝5時30分でした。

# 暖冬で雪上トライアルに。しかし大盛況のうち終了!!

## 第9回コルト氷上トライアル / CMSC帯広 / 1月20日

今年は暖冬の上に、競技会2日前に降った大雪のため、いつもの湖上が使用できず、急拠雪上コースに変更することになりました。当日のコンディションが心配されましたが、曇一つない、晴天無風の絶好の競技会日和でした。

エントリー台数が138台を超えて過去最高となりましたが、氷上から雪上トライアルへと変更したためか、実際の出走台数は118台と若干少なくなっていました。

三菱車は、有力選手が今回はオフィシャルにまわ

ってしまい、またコースも重量級のギャランには不利な設定であったため、成績はいまいちという結果でした。しかしその中で気を吐いたのが、若干19オンの馬淵ランサーとミニカダンガンでエントリーの斉藤選手でした。スタッドレスタイヤ部門で3位と5位、斉藤ミニカにいたっては、強豪ひしめくA-1クラスでも5位と大健闘でした。

(CMSC帯広 青沼達也)



# CMSC各支部1991活動計画

※住所、TELは連絡先を記載してあります。

**帯広** 会長/佐藤光政 事務局長/青沼達也  
帯広市西3条22丁目 喫茶MONK  
クラブ員36名 TEL0155-21-7202(青沼)

毎年恒例の『氷上トライアル』と『ダートトライアル』をことしも主催するほか、クラブ行事としてこれもまた恒例の『秋のダートラ運動会』を開催する予定です。

**山形** 会長/小川日出生 事務局長/菅野 茂  
村山市橋岡新町3-4-19  
クラブ員45名 TEL0237-55-5610(小川)

昨年同様に県シリーズのダートラを1戦、そして10月のジムカーナはことしはB・C地区戦として主催する予定です。またチャレンジカップの方もV5を目指して頑張りたいと思います。

**福島** 会長/菅野 茂 事務局長/菅野耕一  
福島市内本字中街道14-1 福島三菱  
クラブ員55名 TEL0245-53-1131(菅野耕一)

ことしは2/2~3のエビスサーキットを皮きりに、ジムカーナのシリーズ戦を数戦予定しています。チャレンジカップは昨年は不本意でしたので、ことしは頑張りたいと思います。

**埼玉** 会長/中島 信 事務局長/長塩 貴  
大宮市桜木町4-476 埼玉三菱コルト  
クラブ員51名 TEL0486-42-2121(長井)

ことしはメンバーも若干増えて、現在51名。主催イベントはありませんが、昨年同様にジムカーナの練習会に力を入れ、チャレンジカップの方も頑張りたいと思っています。

**愛知** 会長/因 俊郎 事務局長/小玉憲司  
名古屋西区花の木2-1-1 小玉モータース  
クラブ員38名 TEL052-524-1123(小玉)

当支部も2年目を迎え、メンバー全員ますますやる気満々です。今年はメンバーも増え、昨年以上に積極的にラリーやダートラ等の競技会に参加していく予定です。

**札幌** 会長/成田慎吾 事務局長/吉川幸彦  
札幌市豊平区美園1条6丁目2-10  
クラブ員28名 TEL011-841-8181(吉川)

ことしは雪も多く、本格的な活動は未だですが、ダートラやラリーに積極参加していく予定です。また1月に総会&親睦会をりましたが、"すすきの"親睦会は大変盛り上がりしました。

**岩手** 会長/佐々木学 事務局長/佐々木学  
岩手県盛岡市松尾町15-8  
クラブ員43名 TEL0196-51-1057(佐々木)

主催イベントは、今のところ会場探し中。ことしはB・C地区戦をはじめ、ミラージュカップ、ジムカーナ等に積極的に参加する予定です。(16名の女性会員が走りたがっています。)

**栃木** 会長/松本瑛典 事務局長/町田俊英  
小山市花垣町1-13-44 東北整機  
クラブ員45名 TEL0285-25-0670(町田)

昨年同様、県シリーズ戦としてジムカーナを1戦主催するほか、ことしは初級向けのラリーを11月に開催します。また2月にはメンバーの家族も参加の親睦会を始めて実施しました。

**千葉** 会長/神保清一郎 事務局長/右近 忠  
君津市外算輪3-7-21 千葉三菱  
クラブ員22名 TEL0439-54-1081(右近)

4年目を迎えた千葉ですが、ことしは練習会を中心とする活動を予定しています。ジムカーナだけでなくダートラにも積極参加し、チャレンジカップも頑張ります。

**島根** 会長/杉坂啓一 事務局長/国谷益雄  
松江市西塚島1-3-28 島根三菱  
クラブ員32名 TEL0852-26-1630(杉坂)

ことしも日本海シリーズのダートラ、ジムカーナを1戦づつ主催する予定です。ダートラはシリーズの第4戦、ジムカーナは最終戦として開催します。メンバー32名、皆やる気満々です。

**青森** 会長/鶴ヶ谷慶市 事務局長/館山正嗣  
五所川原市栄町15-1  
クラブ員62名 TEL0173-35-3597(館山)

ことしもラリーB・C地区開幕戦を主催するほか、昨年より始めたジムカーナシリーズ戦を、ことしも4戦主催します。またクラブ行事では、設立20周年記念のゴルフ大会を予定しています。

**仙台** 会長/佐藤政一 事務局長/初田昌子  
仙台市泉区七北田字新田3-1 仙台三菱  
クラブ員28名 TEL022-373-8955(初田)

10/27、ことしで第3回目のダートラを主催します。ジムカーナは今年も菅生のカートコースでのクロズド競技を、また菅生ではミラージュカップにも積極的に参加する予定です。

**群馬** 会長/荒井信介 事務局長/高橋壮吉  
前橋市荒牧町562 群馬三菱  
クラブ員33名 TEL0272-34-5151(荒井)

ことしは群馬ダートトライアルシリーズの第4戦として'91CMSCトライアルin那須を7/28に開催します。また練習会も行って、チャレンジカップ個人戦でも活躍したいと思っています。

**岐阜** 会長/浅野博孝 事務局長/宮居光男  
中津川市千旦林1599-29  
クラブ員49名 TEL0572-55-2042(浅野)

イベントの主催はありませんが、昨年に続きJAF準国内イベントとして行なわれるスタートナイトラリー(4/27~28)に協力するのを始め、新たにRCGラリーへの協力も予定しています。

**香川** 会長/菅野仁司 事務局長/白井 修  
高松市郷東町370-43  
クラブ員36名 TEL0878-82-4335(白井)

ことしは、昨年に引きついで主催するダートラとラリーに加え、10月にジムカーナを開催する予定です。また競技会への参加も、昨年以上に積極的に参加していくつもりです。

## CMSC主催イベント 年間スケジュール

1/19~20	ダイヤスターウインターラリーイン青森	青森
1/20	コルト氷上トライアル	帯広
2/2 ~3	エビスジムカーナ	福島
4/28	CMSC山形ダートトライアル	山形
5/19	CMSCジムカーナイン青森	青森
6/16	CMSCジムカーナイン青森	青森
6/16	CMSCアストロトライアル	香川
7/21	CMSCジムカーナイン青森	青森
7/28	CMSCトライアルイン那須	群馬
8/11	コルトダートトライアル	帯広
8/11	CMSC島根ダートトライアル	島根
8/31~9/1	CMSCダイヤスターラリー	香川
9/1	CMSCジムカーナイン青森	青森
10/6	CMSC山形ジムカーナ	山形
10/6	CMSCダイヤスタージムカーナ	香川
10/20	CMSC島根ジムカーナ	島根
10/27	CMSCダートトライアル	仙台

## '91全国大会のお知らせ

昨年に引き続き、ことしもCMSC全国大会を8月に開催します。皆さんふるってご参加下さい。日程は下記のとおりです。

- 日時：8月10日(土)
- 場所：福島県東北サファリパーク・エビスサーキット
- 内容：支部対抗ジムカーナ競技など